

# ふくい街角景気速報

(令和6年2月分)

調査期間 令和6年2月16日～26日 (回答率：90%)

## 概況

景気の現状判断DIは50.0となり、前月と比べ3.6ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは58.9となり、前月と比べ5.3ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 50.0 (前月比 +3.6)

- 家計動向関連では、前月に比べ 7.4 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 2.2 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 6.2 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

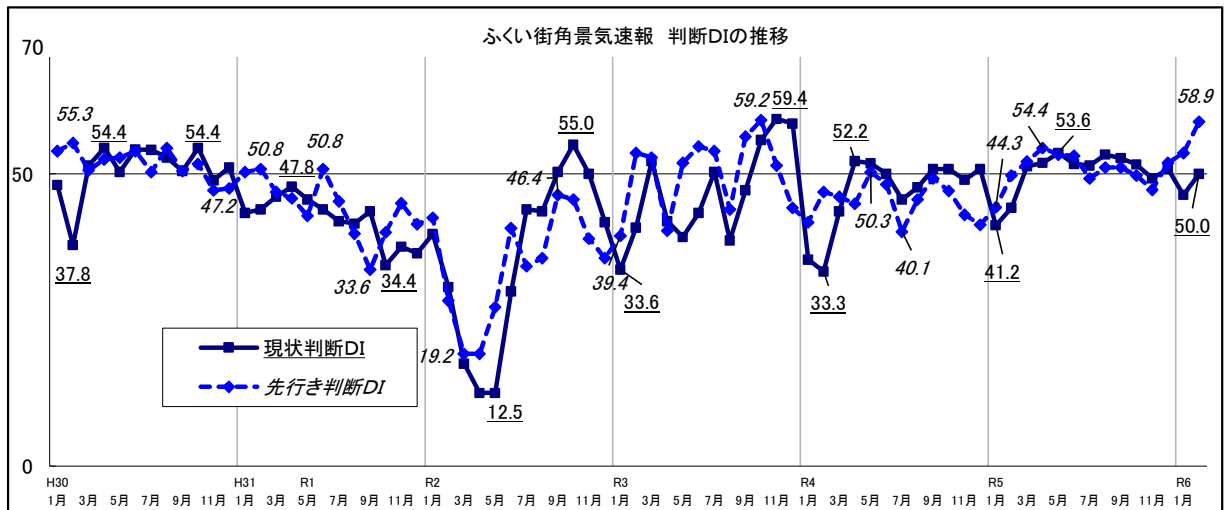
- 行政支援もあり、若干回復傾向にあると思われるが、震災影響、物価上昇などマイナス要素の影響も大きい。(百貨店、SC等)
- 所得環境が改善するなど経済活動の正常化が見られる一方、業界全体の材料高騰や人手不足などの影響により弱含みで推移している。(化学・プラスチック関連)

■景気の先行き判断DI 58.9 (前月比 +5.3)

- 家計動向関連では、前月に比べ 4.8 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 3.5 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 12.5 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 北陸新幹線福井開業のお祝い機運の高まりで、消費行動が増えそう。(一般小売店)
- 観光面で能登半島地震の影響はあるが、北陸新幹線開業によるマインドの上昇、観光需要の喚起策「北陸応援割」など消費喚起策へ期待したい。(銀行等金融関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

# 調査の概要

## 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

## 2. 調査の実施概要

### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

## 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

## 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R5 9	10	11	12	R6 1	2	(前月差)
合計		52.7	51.6	49.2	50.8	46.4	50.0	+3.6
家計動向関連		53.9	50.6	46.0	49.4	42.6	50.0	+7.4
小売		50.9	49.1	42.0	44.6	45.5	50.9	+5.4
飲食		62.5	58.3	70.0	55.0	25.0	45.0	+20.0
サービス		56.3	50.0	45.5	59.1	41.7	50.0	+8.3
企業動向関連		50.0	50.7	50.7	50.0	47.9	45.7	▲2.2
製造業		48.0	47.0	51.9	53.0	46.2	45.0	▲1.2
非製造業		55.0	60.0	47.2	41.7	52.8	47.5	▲5.3
雇用関連		56.8	58.3	56.3	58.3	56.3	62.5	+6.2

### ○回答別構成比

	年 月	R5 9	10	11	12	R6 1	2	(前月差)
良くなっている		5.5%	2.2%	2.2%	5.6%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなっている		22.0%	26.1%	18.7%	18.9%	19.8%	23.3%	+3.5
変わらない		51.6%	48.9%	53.8%	54.4%	50.5%	53.3%	+2.8
やや悪くなっている		19.8%	21.7%	24.2%	15.6%	20.9%	18.9%	▲2.0
悪くなっている		1.1%	1.1%	1.1%	5.6%	7.7%	3.3%	▲4.4

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R5 9	10	11	12	R6 1	2	(前月差)
合計		51.1	49.7	47.3	51.9	53.6	58.9	+5.3
家計動向関連		54.4	51.1	47.2	53.4	57.4	62.2	+4.8
小売		50.9	48.1	42.9	50.9	57.1	58.0	+0.9
飲食		58.3	58.3	55.0	60.0	62.5	55.0	▲7.5
サービス		60.4	54.2	54.5	56.8	56.3	77.5	+21.2
企業動向関連		46.4	47.9	45.7	49.3	48.6	52.1	+3.5
製造業		47.0	47.0	47.1	50.0	45.2	51.0	+5.8
非製造業		45.0	50.0	41.7	47.2	58.3	55.0	▲3.3
雇用関連		52.3	50.0	52.1	54.2	54.2	66.7	+12.5

### ○回答別構成比

	年 月	R5 9	10	11	12	R6 1	2	(前月差)
良くなる		0.0%	2.2%	2.2%	5.6%	6.6%	10.0%	+3.4
やや良くなる		26.4%	21.7%	19.8%	16.7%	26.4%	34.4%	+8.0
変わらない		56.0%	53.3%	48.4%	60.0%	45.1%	41.1%	▲4.0
やや悪くなる		13.2%	18.5%	24.2%	15.6%	18.7%	10.0%	▲8.7
悪くなる		4.4%	4.3%	5.5%	2.2%	3.3%	4.4%	+1.1

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなっている	企業 動向	坂井	一般機械関連	食品業界、半導体、化学工場など幅広い分野の設備投資が進んできた。	
②やや良くなっている	家計 動向	福井	一般小売店	暖冬傾向で、人の動き、来店客数が増えている。	
		福井	コンビニエンスストア	新幹線開通を目の前に各イベントも活発となり、来店客数が伸びている。	
		福井	飲食関連	県外から来られる方が少し増えてきた気がする。	
		坂井	観光関係	能登半島地震の影響も少し落ち着きつつある。	
	企業 動向	丹南	伝統工芸関連	受注が多くなっている。	
	雇用	嶺南	労働相談員	労働相談件数から判断すると、2月になり極端に相談件数が減少していることから、嶺南地域においては労働問題も少なく、景気が良くなっていると判断する。	
福井		就職情報誌	新幹線開通で駅前店舗の広告が増えてきている。		
③変わらない	家計 動向	坂井	一般小売店	物価高騰が続いている。	
		福井	百貨店、SC等	行政支援もあり、若干回復傾向にあると思われるが、震災影響、物価上昇などマイナス要素の影響も大きい。	
		丹南	百貨店、SC等	売上高、買上客数、来館客数等の推移から。	
		坂井	観光物産関係	弊社の閑散期ではあるが、例年通り商品の動きが鈍い。	
		嶺南	飲食関連	卵の価格が安定して、品切れになることもなくなったが、物価は地味に上がっている気がする。	
	企業 動向	坂井	繊維関連	国内、海外共に動きが伸び悩んでいる。	
		奥越	繊維関連	受注数量、価格とも変化なし。	
		丹南	電気機械関連	受注・売上は増加傾向にあるが、一時的な要因であるため。	
		福井	化学・プラスチック関連	所得環境が改善するなど経済活動の正常化が見られる一方、業界全体の材料高騰や人手不足などの影響により弱含みで推移している。	
		福井	銀行等金融関連	能登半島地震の影響によりホテル、旅館の宿泊数に減少もあり、対面型サービスは厳しい状況。また、物価高に伴う節約志向による消費の伸び悩みなどが足かせになっている。	
		福井	運輸関連	物量の減少が続いている。	
	雇用	福井	学校就職担当者	高校生の求人活動が一段落している。	
	④やや悪くなっている	家計 動向	丹南	商店街	1月に引き続き、来店客数・売上ともに低迷している。
			奥越	百貨店、SC等	震災以降、気持ち購買意欲に低下が見られる感じがある。
嶺南			飲食関連	年明け地震後は来客が少なくなった。	
福井			観光関係	能登半島地震後2か月近くになり、徐々に人流も回復傾向にあるが3か月前の状況には戻っていない。季節的な要因もあり、厳しい状況にある。	
企業 動向		福井	繊維関連	受注が減少している。	
		嶺南	その他製造関連	公共工事の減少	
⑤悪くなっている	企業 動向	福井	一般機械関連	建設機械部品製造業としての景気は、暫く好調が継続していたが、輸出向けで欧州等一部地域の景気減速と在庫調整による受注減少がある。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	福井	商店街	新幹線開業に伴う一大イベントもあり、明らかな上昇機運となり得る。
		坂井	観光物産関係	来月に新幹線延伸を控え、商品の動きがどうなるのか分からないが、期待している。
		福井	観光関係	北陸新幹線福井延伸による旅行需要が既に入ってきている。
②やや良くなる	家計動向	丹南	商店街	低迷した1、2月よりは少しは良くなって欲しいという期待を込めて。気温が緩んできて、春物が動けば少しは良くなるだろう、なって欲しいと思う。
		福井	一般小売店	北陸新幹線福井開業のお祝い機運の高まりで、消費行動が増えそう。
		福井	百貨店、SC等	新幹線開業に向けた駅前活性化に期待。気運の高まりは充分感じられる。
		嶺南	飲食関連	新幹線開業後は今よりも来客が見込めるため。
		福井	サービス業関連	停止していた生産工場の稼働が始まると思われる。
		福井	観光関係	新幹線延伸開業効果を期待。
	企業動向	嶺南	食料品製造関連	北陸新幹線開業に伴う消費拡大を期待している。
		福井	銀行等金融関連	観光面で能登半島地震の影響はあるが、北陸新幹線開業によるマインドの上昇、観光需要の喚起策「北陸応援割」など消費喚起策へ期待したい。
		雇用	坂井	自治体労働政策担当課
③変わらない	家計動向	坂井	一般小売店	物価高騰がまだまだ続くと思う。
		奥越	百貨店、SC等	正月以降、大きな揺れもあまりないので、少しずつ通常に戻る。
		坂井	スーパー	能登地震の意識がまだあり、積極的な消費には移行しないと思われる。
		福井	家電販売店	新幹線延伸も特に影響がない業種なので、変わらないと思われる。
		福井	観光関係	物価高の影響でタクシー利用にブレーキがかかっている。
	企業動向	坂井	繊維関連	改善してきている部分もあるが、一過性で継続性が見られず先行き不透明。
		丹南	電気機械関連	景気は徐々に回復すると予想されるものの、中国経済低迷、世界で発生している紛争の状況により先行き不透明である。
		福井	化学・プラスチック関連	景気下振れリスクや物価上昇の影響により、以前として先行き不透明。
		福井	運輸関連	物量の回復の兆しが見えない。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	県外からの来客やインバウンドの増加が見込まれるが、関連企業の人材確保については楽観できない状況である。
嶺南		ジョブカフェ担当者	小浜市が3ヶ月ごとに調査する報告書では、現在直面している経営上の問題点として「原材料価格の上昇」に次いで、「従業員の確保難」が令和4年7月-9月期より変わらず上位にきている。	
④やや悪くなる	家計動向	福井	百貨店、SC等	円安、物価高騰が止まらないと大きな景気回復は無いと思う。光熱費が高騰しているのも、一般家庭にはもの凄く影響しており、消費を控える第一理由だと思う。
		嶺南	飲食関連	地味に物価が上がっているようである。
⑤悪くなる	企業動向	福井	商社	急激な円安と4月末での石油製品への補助金の終了予測のため。
		嶺南	その他製造関連	更なる公共工事の減少。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		52
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	5
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>観光物産関係</b>		
	売場責任者	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問 1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問 2】

質問 1 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

#### 【質問 3】

将来の景気についての質問です。今後 2～3 か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問 4】

質問 3 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)